

上井公民館だより

NO189
 (06年10月からの通算)
 編集：上井公民館
 編集委員会
 令和3年2月15日発行
 〒682-0042
 倉吉市大平町360-1
 TEL26-1736 FAX26-3621
 (メール) koagei@ncn-k.net
 (HP) http://www.ncn-k.net
 /koagei/

【監事】
 門脇功昌 (福庭東)
 山本美貴 (旭南)

上井地区関連団体等代表者
 公民館管理委員長 小田 淳
 振興協議会長 生田 均
 社会福祉協議会長 三浦 貴志
 青少年協議会長 長井 貴徳
 地区同研会長 河崎 紀子
 給食ボランティア 山田美砂子
 同推協会長 松本 敏彦
 民生児童協議会長 上野 忠義
 老人クラブ会長 林 昭富
 児童センター館長 山田美知子
 「だより」編集委員長 戸田 通昭

<p>【表記例】 登録世帯(各自治公回答の加入世帯)館長年数(通算年数)</p> <p>公民館加入世帯状況 住民登録世帯 3025 (準世帯数除く) 加入世帯 1914</p> <p>※(令和2年10月31日現在)倉吉市自治公民館協議会まとめ</p> <p>質問事項 ①館長になった気持ち/今年の抱負(具体的な目標や計画など)。 ②町内の住民の方へ、館長としてのメッセージ。</p>	<p>清谷 556 (234)</p> <p> 真壁照喜 (3年)</p> <p>「近助精神の構築」</p> <p>○ 遠くの親戚より近くの他人 ○ 向こう三軒両となり 近所同士のコミュニケーションをはかり、平常時から見守り・助け合い・支え愛う。 その様な清谷地区をめざしていきたい。</p>	<p>福庭 569 (413)</p> <p>70年の悲願である新公民館建設を不転転(ふたてん)の決意を以て成し遂げる。そのため2つの心得。(1)実るほど頭を垂れる稲穂かな。(みのるほどこうべをたれるいなほかな)~作者不詳なるも松下幸之助翁が社是にするほどの名言~(2)最後まで諦めない情熱(さいごまであきらめないじゆうねつ)~“Consistent Passion” by 福澤諭吉先生~</p> <p> 土井承夫 (4年)</p>	<p>福庭東 93 (77)</p> <p> 長井貴徳 (8年)</p> <p>今後の課題として、 ①地域福祉・防災のあり方②班長・部長等の互選の方法③仲間意識の希薄化④ウイズコロナの公民館活動、以上の点を挙げてみました。「向こう三軒両隣」遠くの親戚より近くの他人」二つのことわざを列記しましたが、こういう時だからこそ、もう一度原点に戻り住民同士の支え愛(共助)が必要ではないでしょうか。</p>	<p>海田西町・河北町 398 (258)</p> <p>少子高齢化や人口減少が進む中で、地域課題は多様化、複雑化し、住民自らが解決し支え合い、助け合う「共助」の取組みが求められています。我が自治公においても福祉活動、自主防災活動を推進し、安全で安心して暮らせる町を目指します。具体的事業①自主防災研修会・訓練の実施。②ふれあい祭・文化祭の開催③同和教育学習会の開催</p> <p> 平本良明 (3年)</p>	<p>海田東町 123 (75)</p> <p> 伊藤一行 (7年)</p> <p>①月日の経つのは早いもので、館長7年目になってしまいました。今年、新しい公民館が完成しましたが、皆様に感謝申し上げますと共に、和室に掘コタツを作りましたので、ご利用を期待しています。 ②この公民館をより積極的に活用し町の活性化に努めてまいります。町民の皆さん、コロナに気をつけて明るい街にしていきたいです。</p>	<p>海田南町 56 (39)</p> <p>①今年、避難訓練をしたと思っています。 ②新型コロナウイルス感染防止のため、初めての書面決議にしましたが、出来る限り各種行事やっていますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。</p> <p> 浜本勲 (4年)</p>	<p>大平町 75 (48)</p> <p> 伊藤藤文男 (1年)</p> <p>今年初めて公民館長をさせていただきまます。大平町は昔から続く和気あいあいのままとりに加え、若い人たちのエネルギーで新しい風が吹きつつある町です。新型コロナで不透明な世の中ではありますが、倉吉の北玄関に位置する町として、人に優しく活気のある町づくりを目指し、チームワークで頑張ります。</p>	<p>天神町 102 (60)</p> <p>①「明るく住みやすい町内環境づくり」を目標に、計画通り行事等が実施できるようにしました。 ②新型コロナの関係で総会が実施できず、「書面議決」という今までに経験したことのない方法で実施。今年コロナ感染が収束し、住民参加による「町内環境整備」の実施、「支え愛マップ」等の継続実施を進めていきます。</p> <p> 里田雅昭 (2年)</p>
---	---	--	---	--	--	---	---	--



自治公協役員・事業計画特別号



元気に下校する上井の子供たち

自治公民館の館長さんから、自己紹介をかねてメッセージを頂きました。

今年、自治公の館長です。まとめ役としてがんばります



クルマが行き交う上井河北地区風景

<p>旭東 25 (22)</p> <p> 西本常良 (1年)</p> <p>初めて館長という大任を頂きました。旭東公民館はわずか22世帯で、高齢化も進み子供2人位の少数世帯の公民館です。JR倉吉駅に面していますので、事業所は30程あります。とにかく住民の皆さん、事業所の皆さんと一緒に住みやすい(生活しやすい)公民館にしていければと思っています。よろしくお願ひいたします。</p> <p> 吉岡幹男 (5年)</p>	<p>旭西 122 (89)</p> <p>①館長を5年もするとは思っていません。役員・各部長と協力して各行事を行いたいと思います。 ②通常総会を開催するところ、コロナ禍で、感染者が増加し、公民館で参集して議論することが難しい状況ですので、書面による総会としました。議案回答数は61枚あり総会は成立しました。議事は全て賛成多数で承認されました。ご協力ありがとうございました。</p> <p> 増井善雄 (6年)</p> <p>①コロナ禍、温暖化は地球からの啓示と受け止めている。過去の延長線上には未来は無い。今、コミュニティー活動(共助) ②少子高齢化は変わらぬ大きな課題であり、将来を見据えて隣町と連携した公民館活動を模索していきたい。</p>	<p>旭南 44 (33)</p> <p> 生田均 (8年)</p> <p>コロナ禍により、当たり前に出たことが出来ない時代になりました。ご近所同士のコミュニケーションの場も作りづらい状況がまだ続きそうですが、可能な限り公民館行事を開催し、ご近所同士のコミュニケーションの場を確保し、「助け合いでつくる暮らしやすい街づくり」を進めていきたいと思っています。</p>	<p>旭北 48 (36)</p> <p> 林昭富 (7年)</p> <p>①旧河北中学校跡地(呉島組)のインフラ整備による既存市道の拡幅 ②支え愛マップの見直し(福祉・防災両面) ③地域の活性化・世代間交流事業の推進(イベント、夏祭り等)</p>	<p>柳町 198 (135)</p> <p> 松本敏彦 (9年)</p> <p>①「非常時、災害時こそ、日常が大切」を念頭に公民館運営を考えています。 ②今年もコロナ禍の中、制約のある生活を余儀なくされるのが予想されます。公民館事業の減少が、地域住民の人間関係の希薄化につながりたくないかと危惧しています。こんな時だからこそ、普段の人と人の関わりを大切にしていきたいです。</p>	<p>上井本町 325 (151)</p> <p> 尾崎真喜枝 (1年)</p> <p>①だれでも出来る(私でも出来る)公民館役員の仕組み作りが出来たらいいなと思います。そのために業務をできるだけスリム化&マニュアル化していけたらと思います。 ②一丁目東の皆様、私のような者が館長になってしまい、不安な方も多いと思いますが出来る限り頑張りますのでご指導、ご協力お願いいたします!</p>	<p>一丁目東 230 (97)</p> <p> 池田将登 (9年)</p> <p>①高齢世帯の増加等により、公民館運営が難しくなっています。持続可能な組織となるように皆さんと一緒に考え、改革する年にしたいと思います。 ②今のコロナ禍、どんな年になるのか誰にも見通せません。3密はだめでも「心のふれあい」を忘れず、助け合ってこの一年を乗り切りましょう。</p>	<p>一丁目西 187 (105)</p> <p> 長谷川洋子 (2年)</p> <p>R3年6月より世帯数が半分近くになります。班も8班から4班になり、役員さんも4名になります。三役は絶対に必要な役なので、厚生部を入れて四役にすることを前役員で決めました。多分、館長はなかなか決まらないと思い私がR3年もすることにしました。頑張ります。</p>	<p>河北団地 54 (50※6月~半半減少)</p>
--	---	--	--	---	---	--	---	-----------------------------